

謹賀新年

年頭のぞこあいさつ

美祢市長 村田 弘司



新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、清々しい新春をお迎えのごこと、心からお慶び申し上げます。

平素から、市政推進に対し多大なご理解とご支援を賜っておりますことに、心より厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、まず思い起されますのが7月10日から7月15日にかけて降り続いた豪雨により、美祢市が、かつて経験したことのない大きな災害に見舞われたことがあげられます。

家屋の損壊・浸水等被災世帯は300世帯を超え、道

路・河川の被害、裏山崩壊、農地・農業用施設崩壊、また、水道施設の冠水による4,800世帯の断水等未曾有の被害が発生しました。

被害に遭われた皆様には衷心よりお見舞いを申し上げます。また、復旧に当たり、道路清掃やゴミ収集、被災家屋の土砂撤去や避難所での炊き出しなど市民の皆様のご支援を賜り、心より敬意を表すとともに、深く感謝申し上げます。

現在も全力を挙げて復旧に取り組んでおりますが、被害箇所が多数にわたっておりますことから、道路や農地・農業用施設などの完全復旧には今しばらく時間を要するところではありますが、市民の皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

また、JR美祢線も鉄橋が流失するなど甚大な被害を受けたところではありますが、JR西日本におかれては本年10月の山口国体までの完成を目指して、現在復旧工事に取り組みされているところです。今後、復旧後の美祢線の利用促進に取り組んで参りますので、市民の皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年は、3月に策定いたしました今後10年間の美祢市のまちづくりの指針となります第1次美祢市総合計画に基づき市政を着実に推進するための第1歩を踏み出す重要な年であったと考えております。

第1次美祢市総合計画は、基本理念を「市民が『夢・希望・誇り』をもって暮らす交流拠点都市美祢市」とし、5つの基本目標「安全・安心の確保」「観光交流の促進」「産業の振興」「ひとの育成」「行財政運営の強化」を強力に推進することにより将来像の「自然と調和し、潤いと活力にみちたやすらぎと交流の郷」の実現を目指しております。

昨年の主な取り組みは次のとおりです。

「安全・安心の確保」の取り組みといたしましては、美祢医療圏確立と市民サービス向上を目指して美祢市病院等事業の経営形態を地方公営企業法の全部適用にするとともに、2つの市立病院間のシャトルバス運行を開始

し、また、美祢市地域医療推進協議会において地域医療提供体制の確立についてご審議いただいているところであります。

防災対策事業として、防災ガイドブックを全世帯に配布いたしました。今回の豪雨災害で得た教訓を生かして、災害に強いまちづくりをなお一層進めて参ります。

また、公共交通の充実を図るため、美祢地域の山中・掘越地区においてミニバスの本格運行、美東北部地域でミニバスの実証運行を開始しております。

「観光交流の促進」の取り組みといたしましては、本市を訪れる人々の市内回遊と的確な誘導を図るためのサインシステム整備事業、秋芳洞内照明のLED化や秋芳洞商店街太陽光発電街灯設置などを行う美祢発地球元気化事業、地産地消アンテナショップ設置事業等に取り組みとともに、きめ細やかで実践的な観光振興を図るため美祢市総合観光振興計画の策定に取り組んでおります。

また、中華人民共和国山東省棗莊市を訪問し「観光交流の促進に関する合意書」に調印し、相互の観光交流の推進を確認いたしました。今後、国内はもとより中国・台湾・韓国など東アジアを中心とした外国からも観光客を積極的に受け入れるよう努めてまいります。

さらには、なお一層全国に美祢市を発信するため、英漢字書家の國重友美さんを観光アドバイザーに、歌手の入山アキ子さんをふるさと交流大使に任命しております。

「産業の振興」の取り組みといたしましては、地域発信活動に意欲的な団体の企画運営する事業に対して補助する地域発信チャレンジ推進事業、商工会が行うプレミアム付商品券発行に対する補助を行う地域経済振興事業などに取り組んでおります。また、行政・事業者・事業団体・市民が一体となって地域の特性を踏まえた産業の振興を図るため、産業振興条例制定に向けて準備を進めているところであります。

「心の育成」の取り組みといたしましては、本年10月に開催されるやまぐち国体に備え、昨年8月に第45回

全国都道府県対抗自転車競技大会を開催しておりますが、この経験を生かし、本大会には万全の態勢で臨みたいと考えております。

「行財政運営の強化」の取り組みといたしましては、美祢・美東・秋芳それぞれの地域の住民が独創的なまちづくりに取り組むため、新たにふるさと創造未来交付金事業に取り組んでおります。また、昨年12月にスタートした市長と語る未来創造まちづくり座談会を来年度にかけて各公民館で実施する予定としております。

また、強い行財政基盤の確立を図ることを目的に新たな行財政システム構築の指針となる行政改革大綱及び実施計画である集中改革プランを策定し、これに基づき、事業そのものの重要性・必要性を検証し、その結果に基づき、効果的に予算・人員を配分するシステムを構築するために行政評価を試行しておりますが、今後本格的に導入したいと考えております。

以上、総合計画の5つの基本目標に向かって着実に第一歩を踏み出したところであります。

社会情勢に目を向けますと、国政においては衆参逆転によるねじれ現象により不安定な状況にあり、一方、経済情勢は円高の進行や輸出の減速によりデフレ脱却、経済の自律的回復は先行き不透明という混沌とした状況が続いており、地方自治、地方経済にも大きな影響を及ぼしております。

このような状況の下でこそ、総合計画の5つの基本目標の一つである「行財政運営の強化」により足腰を鍛え、脱鬼のごとく他の4つの基本目標に向かって突き進んでいくという確固たる信念のもと市政運営にあたってまいり所存です。

「市民が『夢・希望・誇り』をもって暮らす交流拠点都市美祢市」実現に向けて、引き続き市民の皆様にご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、市民の皆様におかれまして、健康で喜びに満ちあふれた一年となりますことを心よりお祈りし、新年のごあいさつといたします。